



横浜市立 瀬谷さくら小学校

## 学校運営協議会だより

平成30年8月28日  
平成30年度・第1号

平成30年度新役員が決定し、協議会だより（平成30年度第1号）は新役員の方々に抱負等について語っていただきました。

### 自分の命を守り、家族や地域の方々を思いやれるさくらの子を

学校運営協議会会長 網代宗四郎

連日大変暑い日が続いておりますが、皆様にはご健勝の事とお慶び申し上げます。

日頃は、瀬谷さくら小学校運営協議会の運営に温かいご理解とご支援をいただいております事に心より感謝申し上げます。今年度も皆様のご理解ご協力を頂きながら主に次のような活動をしてまいります。

児童の皆さんが、安全に安心して登下校できますよう、登下校中の見守りと交通安全指導や防犯指導を、学援隊の方々や、地域の方々のご協力を頂き行なってまいります。

児童の皆さんの学習やクラブ活動の支援を、さくらの子応援隊の皆さんに行っていただきます。交流会主催の「さくら小地域夏祭り」は好天に恵まれ賑やかに開催されました。児童の皆さんには、楽しい思い出として何時までも心に残るものと思います。

今後も、各自治会・町内会及び諸団体に於かれて、児童の皆さん相互の、地域の方々と児童の皆さんとの交流が図られる取組みをしていただけるようお願いしてまいります。

学校運営への理解と協力、そして適切な評価を行いますと共に、運営協議会の活動を皆様にご理解いただくための広報活動を学校評価・広報部会の皆さんと一緒に行ってまいります。

災害から児童の皆さんを何時、如何なる状況の中でも守る為の、学校・保護者・地域等の役割や連携を検討・啓発を致します。

児童の皆さん一人ひとりが、地震災害や風水害から自分の命を守る事が出来るよう、さらに、家族の・地域の一員として家族や地域の皆さんの役に立てる人になっていただけるよう「防災マニュアル」を配布して役立てていただきたいと考えております。

ひなた山地区から通学されておられる児童の皆さんの、通学時間の短縮と交通安全を考え通学路の変更を実現するために、信号機や防犯灯の設置及び防犯対策を、神奈川県や横浜市及び泉・瀬谷区役所に要望してまいりました。時間がかかるものと思われませんが、根気強く取り組んでまいりたいと考えております。

平成22年4月1日創立いたしました、瀬谷さくら小学校が来年創立10周年の記念すべき年を迎えます。創立以来今日まで瀬谷さくら小学校の運営に温かいご理解とご支援を賜りました皆様に感謝申し上げますと共に、学校の歴史を築いてくださいました児童の皆さんと諸先生に御礼申し上げます。今年度からしっかり準備を行い、皆様と一緒に祝いすることのできる記念事業をと考えております。

結びに、皆様のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。



## 地域の皆様に見守られて

瀬谷さくら小学校 校長 伴 英子

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。平成 30 年度も順調に学校運営を進めております。これもすべて学校運営協議会をはじめとする地域の皆様のおかげと感謝しております。



今年の夏は、思いのほか早い梅雨明けで、それからの 1 か月は灼熱の日々となりました。教室には、空調設備があるとはいえ、一步廊下に出るとその温度差は大変厳しいものでした。体調不良を訴える児童もあり、保護者の皆様、地域の皆様には、本当にご心配をおかけしました。学校は風が抜けやすく、空気の通りの良い作りとはなっていますが、この夏の気温の上昇は常識では対応できないものとなりました。遠く、大阪北部地震や、西日本豪雨災害など、今までの経験では思いもつかない惨事が私たちを襲ってきています。「このくらいなら大丈夫」「以前は平気だったから」などの思いが被害を大きくしているとの報道もありました。どのようなときでも最悪の事態を想定して行動しなければならないという思いを強くしました。

子どもたちにも、常日頃から、「自分の命は自分で守る」ことの大切さを話しています。しかし、やはり最後に頼れるのは身近にいる大人たちでしょう。地域の方々のお名前を覚え、元気にあいさつすることで、そのつながりを強くしていくように呼びかけています。何も起こらないことが最善ですが、いざという時のためにも引き続き見守りをよろしくお願いいたします。また学校として改善すべき点などがありましたら、どうぞご教示ください。あわせてよろしくお願いいたします。

### 1. 『平成 30 年度瀬谷さくら小学校 学校運営協議会委員』

	氏 名	役 職
会 長	網代 宗四郎	瀬谷第二地区連合自治会 会長 南瀬谷ニュータウン自治会 会長
副会長	馬場 勝己	上飯田連合自治会 会長 ひなた山第二自治会 会長
副会長	今井 保美	ひなた山地区自治会連絡協議会 元会長
地域住民	黒木 昭博	下瀬谷自治会 会長
地域住民	近藤 三夫	下瀬谷団地自治会 会長
地域住民	渡辺 良彦	グリーンハイムひなた山自治会 元会長
保護者	力田 良雄	瀬谷さくら小学校 PTA 会長
地域住民	芦田 順子	地域学校協働活動推進員
地域住民	村松 相司	さくらの子応援隊
地域住民	野口 元	瀬谷さくら小学校学援隊事務局長
学識経験者	菱田 和夫	元 中学校教諭
学校代表	伴 英子	瀬谷さくら小学校 校長
学校代表	小川 勝代	瀬谷さくら小学校 副校長
学校代表	本田 篤	瀬谷さくら小学校 教務主任

## 2. 学校運営協議会 組織

- ・ 推進委員会(事務局)      網代 宗四郎      馬場 勝己      野口 元      力田 良雄  
    伴 英子      小川 勝代      本田 篤
  - ・ 部会及び所属
- |                |    |    |    |     |    |
|----------------|----|----|----|-----|----|
| ○さくらの子応援隊部会    | 野口 | 近藤 | 渡辺 | 村松  | 芦田 |
| ○地域連携部会        | 黒木 | 今井 | 力田 |     |    |
| ○学援隊部会         | 馬場 | 野口 |    |     |    |
| ○広報・学校評価委部会    | 渡辺 | 芦田 | 力田 |     |    |
| ○児童を災害から守る検討部会 | 網代 | 馬場 | 菱田 | 力田) |    |

## 3. 今年度の取組について

児童の育成に向けた具体的な教育活動への評価や学校運営に関する評価を行うと共に P T A 及び地域参画のあり方について検討し、学校支援活動の協働を推進する。

### (1) 事業の具体的な内容及び方法

- ① 中期学校経営方針、学校評価を基にした学校運営に関する評価
  - ・ 学校の役割、組織の在り方について
  - ・ 重点取組分野について
  - ・ 行事等の在り方について
  - ・ 地域人材の活用の在り方について
  - ・ 保護者や地域の思いの反映について
  - ・ 学校の広報活動について
- ② 各部会の活動
  - ・ 各部会の活動方針
  - ・ 活動の在り方
  - ・ 地域人材の効果的な活用の在り方の検討
- ③ 成果と課題の収集
  - ・ 合議機関として、その役割と責任を果たしているかを確認する。
  - ・ 保護者、地域等に向けて学校運営協議会の活動を広報する。
  - ・ 学校評価を通して、会の運営についての地域の皆様の認知度、ご意見を聞く。
- ④ 開校 10 周年行事への助言
  - ・ 実行委員会の立ち上げについて
  - ・ 記念事業等の内容について
  - ・ 進捗状況の確認

## 【新任委員から】

### 元地域で見守り、地域で育てる“さくらの子”

さくらの子応援隊部会 近藤 三夫

今年度から、新たに学校運営協議会の委員になりました近藤です。下瀬谷団地自治会長になった途端に、さくらの子応援隊部会に推薦され、益々忙しい毎日を過ごすことになりそうです。

近年、社会は変わり子どもの貧困率は6人に1人ともいわれる時代です。貧困率というと、経済的な面と思われがちですが、それが主ではありません。子どもを取り巻く環境は、少子高齢化の影響で、子どもの居場所が少なくなっているように思います。一世代前には、子どもは家族と学校で育てるものと考えられていたように思います。しかし、現在の家族は核家族化が進み、更には母親も働く時代に変容しました。



そこで社会では、居場所が少なくなった子どもたちを「キッズクラブ」や「子ども食堂」を立ち上げ、子どもの居場所を設けることを考えました。

大人が子どもたちと接触できるのはこれだけではないと思います。瀬谷さくら小学校では、さくらの子応援隊が通常の授業中に教室に入り、どんなに些細なことでも、子どもが困っている様子であれば一言声をかけ、即座に解決できれば、双方満足できるようになります。今後も小さなことから、一步一步前進して行く所存です。

### 瀬谷さくら小・学校運営協議会委員となって

児童を災害から守る検討部会 菱田 和夫

さまざまな課題に日頃取り組んでいる学校職員の方を少しでもお手伝いできればと思い、委員をお引き受けしました。

しかし、お手伝いをする思いはあるのですが現在自分が具体的に何をすればよいのかはよくわかっていません。今は協議会の会議に参加させていただき、委員の方々がどのような活動をなさっているのかを教えていただきながら自分のできることを探っていこうと思っています。本格的な委員としての活動は少し時間のかかることをご容赦願います。



いま理解できているところでは、「学校運営協議会」の役割は地域社会とのコーディネーターのように思います。さくら小学校の教育活動のうち、地域の人材で職員の皆さまの仕事のどの部分が軽減できるかを考えることとその方法・仕組みを作ることが「学校運営協議会」の役割のように思えます。

当協議会は「推進委員会」（執行部だと思えます）のもと、五つの部会に分かれて業務を担っています。「さくらの子応援隊部会」はこの協議会の財務を担当し、学校教育支援は残りの四つで実務を担当しています。それぞれ業務に合わせてグループを組織したり、他団体と協力したりして活動を行っています。



これらの部会のうち、わたしの属しているのは自然災害（地震・風水害）や火災などから児童をどのように守るかを検討する部会です。この間の大阪の地震では小学校のブロック塀が倒壊し、痛ましいことに登校途中の女子児童が犠牲になってしまいました。地震が起きた時に安全な登校ができるようにするにはどうしたらよいかを検討し、「協議会」として何をしたらよいかを協議したいと思います。（児童を守ることは地域住民を守ることと同義であると思っています。）

時間の許す限り、さくら小学校の活動に顔を出させていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## ありがとうの気持ちでいっぱいです

副校長 小川 勝代

瀬谷さくら小学校に着任して四か月が過ぎました。この四か月の間、学校運営協議会の方々をはじめ、学援隊やさくらの子応援隊の皆様には大変お世話になりました。

毎日の安全な登下校の見守りとともに「おはよう」、「さようなら」と声をかけてくださり、挨拶の大切さも教えてくださっています。こんなにも大勢の方が子どもたちのために見守り活動をしてくださっている地域を私は経験したことがありません。また、算数サポートや算数の補充学習、クラブ活動への支援や今年度から新たにお願している個々への学習支援等々上げればきりがありません。

学校と地域そして保護者が同じ方向を向き、力を出し合い、三位一体となって子どもたちを育てていくことが重要とされています。今後とも、子どもたちのために、瀬谷のために、ひいては日本のためにお力添えをお願いいたします。



## 新役員となって

瀬谷さくら小学校 教務主任 本田 篤

本年度より学校運営協議会委員として活動させていただくことになりました、本田と申します。開校の年にこちらに着任し、今年で9年目となります。よろしくお願いいたします。

7月21日、22日の「さくら小地域夏まつり」では、普段の学校生活ではなかなか見られない子どもたちの表情や、さくら小を卒業していった子どもたちが再会を楽しんでいる姿をたくさん見ることができました。猛暑の中、準備をしてくださった地域の皆様のご尽力のおかげです。ありがとうございました。

地域に支えていただいている行事や活動は他にも数多くあります。毎年2月に行っている「さくらマラソン」もその一つです。「朝練でがんばっている子どもたちに、瀬谷さくら小ならではのイベントを」と4年前の平成26年度に計画を始めました。当初は安全確保の面から開催は難しいかと考えていたのですが、そんな時に、子どもたちの安全確保を快く引き受けてくださったのが学援隊・さくらの子応援隊の皆様でした。学校近隣の皆様のご理解、ご協力もいただき、これまで4回実施することができました。子どもたちに



としては、普段遊んでいる地域でマラソン大会ができるのは、とてもうれしいことだと思います。また、地域の方々や保護者の方々から応援され、「がんばったね。」と認めてもらえることは、子どもたちの自信にもつながります。活動を支えてくださっている皆様、本当にありがとうございます。

地域と連携をした教育活動をこれからも実践していけるよう、学校運営協議会で私にできることを見つけ、力の限り、精一杯努力していきたいと思いをします。

## 【活動実績】

平成30年度運営協議会

- |     |            |                                       |
|-----|------------|---------------------------------------|
| 第1回 | 平成30年5月21日 | 中期学校経営方針、今年度各部活動方針、PTA活動10周年記念事業準備委員会 |
| 第2回 | 平成30年7月6日  | 各部活動報告、通学路変更、10周年記念事業                 |

## 【編集後記】

運営協議会だより平成30年度第1号発行にあたり、役員のご紹介と新役員の方々の抱負及び所属部会を報告させていただきました。個人情報保護法が改正され取扱いがより制限されることになり、委員の連絡先等は記載しておりませんが御了承願います。

日頃から学校運営に対してご意見等をお持ちの方は、ご遠慮なくさくら小学校、又はお近くの学校運営協議会委員までご連絡ください。（広報担当部会 渡辺、芦田、力田）

学校運営協議会だより  
平成30年度・第1号  
平成30年8月28日  
横浜市立瀬谷さくら小学校  
学校運営協議会  
発行責任者  
会長 網代宗四郎  
編集  
広報・学校評価部会